

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団 釧路地域福祉事業所 フードバンクくしろ(釧路市)



フードバンクくしろの外観



フードバンクくしろのスタッフの方々

◇【フードバンク活動開始の経緯】

- ◆ 以前は地域食堂を開催していたが、コロナの影響により開催が困難な状況となったため、代替的に食品を配るフードバンク活動を始めた。
- ◆ 現在は食品を配るほかに、小学校の教室を借用して月に2回弁当や学用品等を配布する「こどもごはんプロジェクト」を開催している。

◇【活動の概要】

- ◆ 市役所や相談施設と連携し、紹介された人に食品を渡している。市役所に食品をあらかじめ置いておき、市役所で相談から食品の受け渡しまで行えるような体制を整えている。
- ◆ フードバンク団体がいない地域(オホーツク管内等)の困窮家庭に、食品を発送する場合もある。

【組織の概要】

- 団体名: フードバンクくしろ
- 所在地: 釧路市浦見町
- 代表者: 本間 千明樹
- 活動人数: 3名程(ボランティア含む)
- 活動開始時期: 2020年
- HP: [フードバンクくしろ](#) | [Kushiro-shi Hokkaido](#) | [Facebook](#)
- 北海道フードバンクネットワーク加盟
- 取扱品: 加工食品(常温)、野菜・果物、菓子、清涼飲料水、米
- 提供の条件: 常温保存未開封・未使用、賞味期限2か月前

【取組む際に生じた課題】

- ◆ スタッフは他の仕事と兼任しているため、関係機関等への提出書類の作成が負担になることも多い。
- ◆ 必要な食品が不足しているときは、フードバンクで購入して配布している。
昨今の食品価格の高騰の影響で採算が合わず、複数店舗を回りながらより安価な食品を購入している。

フードバンクくしろの食品取扱いのフロー図



【今後の展望】

- ◆ 冷蔵庫の導入など、設備を増やして取り扱える食品の種類を増やしたい。
- ◆ 子どもの成長にとって習い事等の経験ができることが重要と考えているため、食品を渡すだけでなく、生活困窮者家庭の親の就労の相談や支援などに繋げていきたい。